

修了認定・学位授与の方針(DP)	(1)【専門力】自然科学分野の幅広い知識と、生物学及び生命科学における専門的な知識を有しています。				
	(2)【展開力】独創性豊かで優れた研究・開発能力を有しています。				
	(3)【実践力】専門的な業務に従事するに必要な能力を有し、高い倫理観を備えています。				
対応する修了認定・学位授与の方針(DP)の番号	(1)	(1)	(2)	(2)(3)	(3)
到達目標	A 生物学及び生命科学に関する専門知識を修得し、それを研究に適切に使うことができる。	B 生物学及び生命科学の基礎及び周辺分野に関する知識を修得し、それを適切に使うことができる。	C 生物学及び生命科学に関する高度な内容の知見を修得し、それらを総括して、研究に関する議論や発表を行うことができる。	D 生物学及び生命科学に関する専門知識および研究力を修得するために、生物学及び生命科学に関する実験を長期間にわたって行い、各分野の知識や議論をもとに実験結果を論理的に解析することができる。	E 実験結果と社会を正しく結びつけ、社会実装を行うために必要な社会に対応する能力を活用することができる。
科目群	専門科目	基礎科目	研究演習科目	研究実験科目	共通科目
修士論文					
2年	生化学特論 生体調節学 植物細胞生理学 分子遺伝学Ⅰ 分子遺伝学Ⅱ 多様性生物学 分子発生生物学 植物生化学特論 進化生物学	有機化学特論Ⅰ 有機化学特論Ⅱ 高分子化学特論Ⅰ 生物学特殊講義Ⅰ 生物学特殊講義Ⅱ 生物学特殊講義Ⅲ 生物学特殊講義Ⅳ	生物学研究演習Ⅱ	生物学研究実験	科学技術英語 知的財産法Ⅰ 知的財産法Ⅱ
1年			生物学研究演習Ⅰ		

1. 研究指導教員の指示を受けて他の専攻の講義科目および共通科目(選択)4単位以内を専門科目および基礎科目中の選択必修科目の単位に充てることことができる。

注) 上記1の他の専攻の講義科目は、カリキュラムツリー上に表示していない。